

2021 年度 授業計画(シラバス)

学 科	臨床工学技士学科		科 目 区 分	専門分野	授業の方法	演習
科 目 名	医用治療機器学実習		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	30 (1) 時間(単位)
対 象 学 年	2年次		学期及び曜時限	後期	教室名	臨床工学実習室
担 当 教 員	加藤 智久	実務経験と その関連資格	臨床工学技士として治療機器を9年間病院で機器管理・操作を行う。			

《授業科目における学習内容》

臨床現場で広く使用されている医療機器について、実際の操作方法や原理を学び、メンテナンス方法等について実習する。

《成績評価の方法と基準》

出席点20%、平常点30%、レポート評価50%

《使用教材(教科書)及び参考図書》

プリント

《授業外における学習方法》

毎回実習における課題があるので、A4レポートにまとめて作成し、次の授業で提出する。

《履修に当たっての留意点》

出席することが一番大事なので成績の評価に出席点を入れています。

授業の方法	内 容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第1回	授業を通じての到達目標	電気メスの点検について理解し、レポートを作成できる	プリント 電気メス	レポート作成
	各コマにおける授業予定	電気メスの点検について		
第2回	授業を通じての到達目標	電気メスの点検を実施し、レポートを作成できる	プリント 電気メス	レポート作成
	各コマにおける授業予定	電気メスの点検を実施する		
第3回	授業を通じての到達目標	除細動器の点検について理解し、レポートを作成できる	プリント 除細動器	レポート作成
	各コマにおける授業予定	除細動器の点検について		
第4回	授業を通じての到達目標	除細動器の点検を実施し、レポートを作成できる	プリント 除細動器	レポート作成
	各コマにおける授業予定	除細動器の点検を実施する		
第5回	授業を通じての到達目標	輸液ポンプの点検について理解し、レポートを作成できる	プリント 輸液ポンプ	レポート作成
	各コマにおける授業予定	輸液ポンプの点検について		

授業の方法	内 容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第6回	授業を通じての到達目標	輸液ポンプの点検を実施し、レポートを作成できる	プリント 輸液ポンプ	レポート作成
	各コマにおける授業予定	輸液ポンプの点検を実施する		
第7回	授業を通じての到達目標	シリンジポンプの点検について理解し、レポートを作成できる	プリント シリンジポンプ	レポート作成
	各コマにおける授業予定	シリンジポンプの点検について		
第8回	授業を通じての到達目標	シリンジポンプの点検を実施し、レポートを作成できる	プリント シリンジポンプ	レポート作成
	各コマにおける授業予定	シリンジポンプの点検を実施する		
第9回	授業を通じての到達目標	ペースメーカーの構成について学び、レポート作成ができる	プリント ペースメーカー	レポート作成
	各コマにおける授業予定	日本メドトロニック株式会社によりペースメーカーの構成、操作方法の実習①		
第10回	授業を通じての到達目標	ペースメーカーの操作方法について学び、レポート作成ができる	プリント ペースメーカー	レポート作成
	各コマにおける授業予定	日本メドトロニック株式会社によりペースメーカーの構成、操作方法の実習②		
第11回	授業を通じての到達目標	ペースメーカーの構成、操作方法について学び、レポート作成ができる	プリント ペースメーカー	レポート作成
	各コマにおける授業予定	日本ライフライン株式会社によりペースメーカーの構成、操作方法の実習		
第12回	授業を通じての到達目標	パルスオキシメーターの特性について学び、レポート作成ができる	プリント パルスオキシメーター	レポート作成
	各コマにおける授業予定	パルスオキシメーターの吸光度特性などを実習①		
第13回	授業を通じての到達目標	パルスオキシメーターの特性について学び、レポート作成ができる	プリント パルスオキシメーター	レポート作成
	各コマにおける授業予定	パルスオキシメーターの吸光度特性などを実習②		
第14回	授業を通じての到達目標	スピロメーターの特性について学び、レポート作成ができる	プリント スピロメーター	レポート作成
	各コマにおける授業予定	スピロメーター波形をスケッチし、データから学ぶ実習①		
第15回	授業を通じての到達目標	スピロメーターの特性について学び、レポート作成ができる	プリント スピロメーター	レポート作成
	各コマにおける授業予定	スピロメーター波形をスケッチし、データから学ぶ実習②		